



新型インフルエンザ等 受け入れ実働訓練

感染予防対策は、患者様はもちろん、職員・施設に出入りする全ての人を対象に取り組まれるものです。三重病院では医師や看護師だけでなく、薬剤師や検査技師等の多職種から成る感染予防対策チームで日々、対策に取り組んでいます。特に、インフルエンザの流行時期である11月～3月は、院内で広がらないようにアンテナを高くして対応します。今後の新型

インフルエンザの発生に備えて、3月9日に三重県共催のもと、新型インフルエンザ等を想定した実働訓練を行いました。患者様が来られた時のトリアージ対応、入院になった場合の搬送経路を確認しました。県内医療施設の協力（患者役等）を得た訓練は、実践的で、感染を拡大させない対応、速やかな搬送で難しさがあり、「わかっている、出来るとは限らない」を実体験から学ぶ機会になりました。今後も、持ち込まれる感染への対策として、日々考え、備えある予防対策に取り組みたいです。（感染管理小委員会）



医療安全川柳

4月

「ヒヤリ」とした
あなたの体験
みんなで共有



「医療安全管理室は、今年度もインシデントレポート報告を推奨し、事故防止に取り組んでいきます」
(医療安全管理室 稲垣 磨奈美)

